

(様式第1)

令和8年 月 日

黒石商工会議所

会頭 条田 泰孝 殿

黒石商工会議所 理財・情報産業部会

部会長 笠井 智哉 殿

郵便番号・住所

事業所名・法人名

主たる業種

代表者役職・氏名

担当者氏名

担当者連絡先

令和8年度 黒石商工会議所 理財・情報産業部会

I Tツール導入・販路開拓支援助成金申請書

上記助成金の交付について、下記の書類を添えて申請します。また、申請にあたっては、「I Tツール導入・販路開拓支援助成金公募要領」の内容を確認し、その内容を十分に理解しています。

記

- ・助成事業計画書（別紙）
- ・助成対象経費が確認できる書類（見積書等）
- ・直近の会計年度の決算書（貸借対照表・損益計算書）または開業届

助成事業の目的及び内容

（別紙）助成事業計画書のとおり

助成事業の開始日および完了予定日

交付決定日～令和9年2月26日

以上

会員番号

※

※商工会議所記入欄

(別紙)

助成事業計画書

1. 現状認識

(1) 自社の事業概要

(2) 自社の経営状況・経営課題

※記入欄が足りない場合は、任意の様式でページを追加してください。

- (3) あなたの会社・事業所を全く知らないお客様に向けた「自社の主力商品・サービスの魅力」を以下に記入してください。(A 4 用紙 1 枚以内)

2. 本助成金を利用して実施する予定の事業（以下、助成事業）について

（1）助成事業について、あてはまるものに✓を記入してください（複数選択可）

- ☐ ウェブサイト関連
- ☐ I Tツール導入関連
- ☐ 販路開拓・拡大に伴う広報活動

（2）助成事業の内容について、以下に詳細を記入してください

（3）事業を実施することにより期待できる効果を、「事業実施から〇年後の客数・売上高」などの具体的な数値目標を交えて記入してください

事業実施前（現在）	事業実施後

※記入欄が足りない場合は、任意の様式でページを追加してください。

- (4) 本事業で制作した成果物を管理・運用・活用する、または行った事業の効果を持続するためにどのような社内体制を整えるか、以下に記入してください

3. 助成事業に係る経費について

- (1) 助成事業を実施する際、商工会議所会員相互の発展のため、当所会員事業所に制作等を依頼しますか（いずれかに✓を記入してください）

- ☐ 依頼する
☐ 依頼しない

- (2) 助成事業の実施に際して、必要になる経費の見積金額を以下に記入してください（単位：円）

内 容	経費内容 (単価×数量)	補助対象経費
(ア) 経費合計		
(イ) 助成金申請額 （上限 10 万円）		

※金額はすべて税込金額で記入してください

※記入欄が足りない場合は、任意の様式でページを追加してください。